

総合的な学習の時間学習指導案

指導者 熊野町立熊野第三小学校 教諭 長野 真美

- 1 日 時 平成 29 年 10 月 23 日 (月) 5 校時
- 2 学年・学級 第 5 学年 1 組 29 名
- 3 単 元 名 田んぼのひみつ
- 4 単元について

【児童の実態】

本学級の児童は 5 月から、地域の方 (坊田さん) のご協力のもと、田植え、稲の観察、生き物の観察、田の水がどこから来るのかなどについて学習している。

(省略)

【単元観】

米は私たち日本人の主食であり、児童にとって身近な食べ物である。熊野町でも米作りがさかに行われており、田んぼの横が通学路という児童も多い。しかし、あまりに身近すぎて、何の疑問も持たず、当たり前風景として見過ごしていることが多い。本単元で田んぼを観察したり作業を実際に体験したりすることで、児童は新たな興味・関心を持ち、田んぼを多様な視点で捉え、様々な役割を担っていることに気付くことができると思う。

田んぼは、学校から徒歩 3 分程度の場所にある。このことから、児童は、頻繁に田んぼを訪れて観察や作業を行ったり、農家の方と触れ合ったりすることができるという利点がある。人や場所に繰り返し関わり続けることで、児童は農家の方の苦労や工夫に気付いたり、田んぼがもたらす豊かな自然や恵みを肌で感じたりすることができるであろう。さらに、田んぼに愛着をもったり、農家の方を身近に感じたりする中で、それまでの田んぼへの意識が変わり、自分の考えが深まっていくと考える。そのような中、児童は、この学習を通して得た知識や気付きについて、誰かに伝えたいという思いをもつことができるであろう。

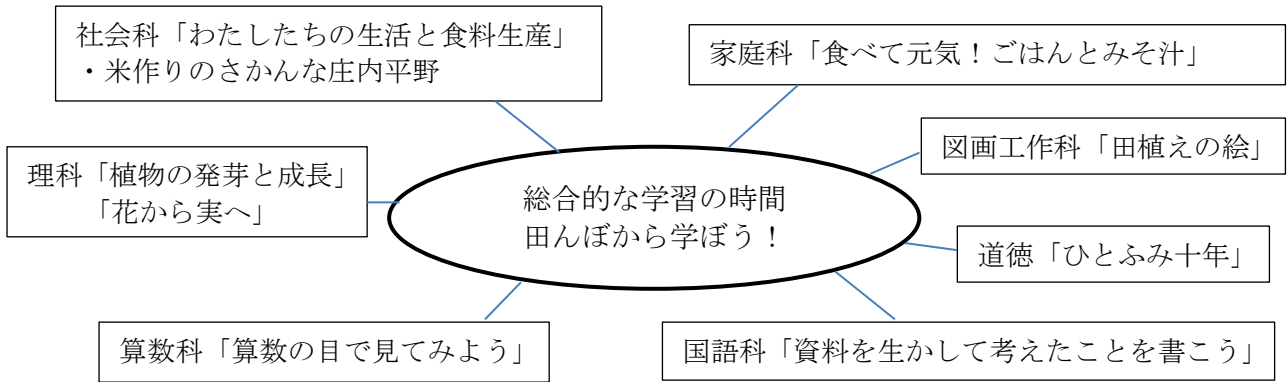
【指導の手立て】

指導に当たっては、田んぼや稲、生き物、景色などが変化する様子を捉えるために、定期的に観察させていただいたり、主な作業の体験を一緒にさせていただいたりするよう、坊田さんと連携を取りながら進めていきたい。以前と変化したところに田んぼを訪れることで、児童は前回と今回を比較して考えたり、農家の方の工夫や思いを知ったりすることができる。このことを基に、児童は、友だちや保護者などに、田んぼに行ってみて分かったことを伝えたいという気持ちをもつことができると思う。

また、観察や体験、調べたことから、一人一人が自分の考えをもつことができるように、視点を明確にしたり、考え方の一例を示したりするようにしたい。そして、自分の考えをワークシートに書き表すことで思考を整理し、自分の考えを深め、相手に伝える際の材料としたい。

さらに、本単元は他教科との関連が多いことから、既習事項を想起させながら、環境の視点、食の視点、防災の視点など、田んぼを多面的に見ることができるようにしたい。それらの気付きを互いに出し合うことで、友だちの意見を尊重したり、受け入れたりする力を身に付けさせたい。

5 単元の構成



6 単元の目標

○米作り体験を通して農家の方の知恵や工夫を学んだり、田んぼの役割に気付いたりしたことを、自らの生活や学習に生かそうとすることができる。

7 単元の評価規準

| 評価の観点 | 学習方法に関すること | | 自分自身に関すること | 他者や社会に関すること |
|---------|---|---|--|--|
| | 分かるできる力 | 表現力 | 向上心 | 思いやり |
| 単元の評価規準 | ① 田んぼの作業内容を理解している。 ② 田んぼのさまざまな役割について理解している。 ③ 相手にどんなことを伝えるかを考えている。 ④ 学んだことを、どんな相手に、どんな方法で伝えると効果的なのかを考えている。 | ① 田んぼでの作業や観察を通して分かったことや疑問に思ったことを、自分の言葉で書いたり、発表したりしている。 ② 伝えたい事柄を、相手に分かりやすく伝えている。 | ① 田んぼや坊田さんに対し、進んで関わろうとしている。 ② 自ら課題を見付け、解決しようとしている。 ③ 自分の良さや変容について気付いている。 ④ 田んぼに関わる中で自分にできることを考え、実践に結び付けようとしている。 | ① 坊田さんの苦労や工夫を知り、感謝の気持ちをもっている。 ② 地域の方々や自然、友だちの良さに気付いている。 ③ 自分と異なる意見を受け入れながら話し合っている。 |

8 学習内容と評価の計画

(全56時間)

| 次 | 学習内容 (時数) | 評価規準 (評価方法) | 教科との関連 |
|---|--|---|--------|
| 一 | ～田んぼのひみつをさぐる～ ○田んぼについて知っていることを話し合う。(1) ○田んぼを貸してくださる坊田さんの | ・田んぼや農家の方に対し、進んで関わろうとしている。【向①】 (発言・行動観察) ・田んぼの観察や作業を通して分か | |

| | | | |
|-----------------------------------|--|--|--|
| <p>課題設定</p> | <p>家に行き、田植え前の様子を観察したり、疑問に思ったことを質問したりする。(4)</p> <p>○田植えを体験した感想をまとめ、発表する。(4)</p> <p>○田植え後の田んぼや稲の様子を観察し、分かったことや思ったことを交流する。(3)</p> <p>○坊田さんにお礼の手紙を書く。(2)</p> <p>○これまでの観察や体験から、疑問に思ったことや不思議に思ったことを整理し、課題を設定する。(2)</p> | <p>ったことや疑問に思ったことを、自分の言葉で書いたり発表したりしている。【表①】 (ワークシート・行動観察)</p> <p>・田んぼの観察や作業を通して分かったことや疑問に思ったことを、自分の言葉で書いたり発表したりしている。【表①】 (ワークシート・発言)</p> <p>・田んぼの観察や作業を通して分かったことや疑問に思ったことを、自分の言葉で書いたり発表したりしている。【表①】 (ワークシート・発言・行動観察)</p> <p>・農家の方々の努力や苦勞、工夫を知り、感謝の気持ちをもっている。【思①】 (発言・手紙)</p> <p>・田んぼや農家の方に対し、進んで関わろうとしている。【向①】 (行動観察・ワークシート)</p> <p>・自ら課題を見付け、解決しようとしている。【向②】 (発言・ワークシート)</p> | <p>図画工作科「田植えの絵」</p> <p>理科「植物の発芽と成長」 道徳「一ふみ十年」</p> <p>国語科「手紙の書き方」</p> |
| <p>二 情報収集 整理分析・まとめ・表現</p> | <p>～田んぼのひみつを調べよう～</p> <p>○課題について調べる。(観察・聞き取り)(8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲はどのように育つのか ・米の種類はどのくらいあるのか ・田んぼの水はどこから流れて来るのか ・田んぼにどんな生き物がいるのか ・田んぼではどんな作業を行うのか ・作業に機械を使うのか ・米作りで大変なこと ・米作りの1年 <p>○田んぼへ行き、生き物を観察したり、水がどこから流れて来るのかを確かめたりする。質問があれば坊田さんに聞く。(3)</p> <p>○稲刈り直前の稲や、田んぼの土の様子を観察する。(2)</p> <p>○稲刈り・はぜ干しを体験する。(2)</p> <p>○稲刈りをして大変だったことや、坊田</p> | <p>・田んぼや農家の方に対し、進んで関わろうとしている。【向①】 (発言・行動観察)</p> <p>・田んぼの作業内容を理解している。【分①】 (ワークシート・発言)</p> <p>・田んぼや農家の方に対し、進んで関わろうとしている。【向①】 (発言・行動観察)</p> <p>・田んぼのさまざまな役割を理解している。【分②】 (ワークシート・発言)</p> <p>・田んぼの観察や作業を通して分かったことや疑問に思ったことを、自分の言葉で書いたり発表したりしている。【表①】 (ワークシート・発言・行動観察)</p> <p>・田んぼや農家の方に対し、進んで関わろうとしている。【向①】 (発言・行動観察)</p> <p>・田んぼでの作業や観察を通して分</p> | <p>社会科「わたしたちの食生活と食料生産」</p> <p>理科「流れる水のはたらき」</p> <p>理科「花から実へ」</p> |

| | | | |
|--|--|---|---|
| <p>実行</p> | <p>さんへの思い、友だちの良さ、自然や生き物に関することについてまとめ、発表する。(3)</p> <p>○5か月間、坊田さんや田んぼに関わってきた中で、学んだことは何かを考え伝え合う。(1)【本時】</p> <p>○どのような方法でお礼をすると良いかを話し合う。(5) (手紙・発表・お礼の会など)</p> <p>○決めた方法でお礼を行う。(1)</p> <p>○お米を炊いて白米を食べたり、わらを使って縄を結う体験をしたりする。(4)</p> | <p>かったことや疑問に思ったことを、自分の言葉で書いたり、発表したりしている。【表①】 (ワークシート・発言・行動観察)</p> <p>・地域の方々や自然、友だちの良さに気付いている。【思②】</p> <p>・田んぼの作業内容を理解している。【分①】 (ワークシート・発言)</p> <p>・相手にどんなことを伝えるかを考えることができる。【分③】 (ワークシート・発言)</p> <p>・自分の良さや変容について気付いている。【向③】 (発言)</p> <p>・自分と異なる意見を受け入れながら話し合っている。【思③】(行動観察・発言)</p> <p>・田んぼに関わる中で自分にできることを考え、実践に結び付けようとしている。【向③】(行動観察・発言)</p> <p>・地域の人や自然、友だちの良さに気付いている。【思②】 (発言・ワークシート)</p> <p>・田んぼのさまざまな役割について理解している。【分②】 (発言・ワークシート)</p> <p>・地域の人や自然、友だちの良さに気付いている。【思②】 (発言・ワークシート)</p> | <p>家庭科「食べて元気！ごはんのみそ汁」</p> |
| <p>三</p> <p>整理分析・まとめ</p> <p>表現</p> <p>実行</p> | <p>～田んぼのひみつを伝えよう～</p> <p>○保護者や他学年の児童にアンケートを行い、集計結果から、誰を対象に伝えるかを決める。(2)</p> <p>○伝え方の方法を出し合い、それぞれの方法のプラス面やマイナス面を考え、話し合う。(1)</p> <p>○伝える相手に合った方法を考え、話し合う。(1)</p> <p>○決めた方法を使って、まとめの資料を作成する。(4)</p> <p>○まとめの資料を使いながら伝えたい相手に発表を行う。(2)</p> | <p>・自分と異なる意見を受け入れながら話し合っている。【思③】 (行動観察・発言・ワークシート)</p> <p>・相手にどんなことを伝えるかを考えている。【分③】 (発言・ワークシート)</p> <p>・学んだことを、どんな相手に、どんな方法で伝えると効果的なのかを考えている。【分④】 (発言・行動観察・ワークシート)</p> <p>・自分と異なる意見を受け入れながら話し合っている。【思③】 (行動観察・発言・ワークシート)</p> <p>・田んぼに関わる中で自分にできることを考え、実践に結び付けようとしている。【向③】</p> | <p>算数科「算数の目で見よう」</p> <p>国語科「資料を活用して文章を書く」</p> |

| | | |
|------------------|-------------------|--|
| 振 り 返 り | ○単元全体の振り返りを行う。(1) | (行動観察・ワークシート) ・伝えたい事柄を選び、相手に分かりやすく伝えている。【表②】 (行動観察・発言) ・田んぼに関わる中で自分にできることを考え、実践に結び付けようとしている。【向③】 (発言・ワークシート) |
|------------------|-------------------|--|

9 本時の展開

(1) 本時の目標

5か月間、坊田さんや田んぼに関わってきた中で、何を学んだのかを考え伝え合うことができる。

(2) 本時の学習展開

| 学習活動と主な発問 (◎) | 指導上の留意点 | 評価規準 (評価方法) |
|---|--|---|
| 1 坊田さんからのメッセージを聞く。 ◎坊田さんが、5月から10月まで、熊三小の5年生と一緒に田んぼを見たり、作業をしたりしてきたことを振り返って、みんなに伝えたいことがあるそうです。 | ○坊田さんからのメッセージを聞くことで、自分たちも坊田さんに感謝の気持ちを伝えたいという思いをもたせる。 | |
| 2 メッセージを受け取った感想を聞いて、思ったことを発表する。 ◎どんなことを思いましたか。 ・ありがとうと言ってくれてうれしい。 ・ぼくたちこそ、坊田さんに感謝の気持ちを伝えたい。 | ○メッセージに対する喜びや驚きを共有させる。 | |
| 3 めあての確認をする。 | ○坊田さんに感謝の気持ちを伝えるためには、自分たちのこれまでの学びを明らかにする必要があることを押さえる。 | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">めあて</div> 5月から10月の5か月間、坊田さんの田んぼで何を学んだかを考え、友だちに伝えることができる。 | | |
| 4 個人で考え、ワークシートに書く。 ◎掲示物や、これまでの観察カードを見ながら、どんなことを学んだかをワークシートに書きましょう。 | ○掲示物を見せながら、5か月間で自分たちがしたことや思ったことを振り返らせる。 ○坊田さんに伝えるという相手意識をもたせる。 ○どのように書けばよいか分からない児童には、「稲について」「作業について」「自然について」「友だちについて」などの視点を与え、考えさせる。 | 考えの可視化 ・坊田さんにどんなことを伝えるかを考えることができる。【分③】 (ワークシート・発言) |

| | | |
|---|---|--|
| <p>5 グループで出し合う。 ◎一人ずつ考えを言い、友だちの考えの良さを見付けよう。</p> <p>6 全体で発表する。 ◎グループでどんな考えが出たか、みんなに伝えよう。</p> <p>7 振り返りを行う。</p> <p>8 本時のまとめをし、次時の予告を行う。</p> | <p>○K J法で考えを出し合うことで、友だちの考えに触れさせる。</p> <p>○自分の考えを言いながら付箋紙を貼り、似ているものでまとめさせる。</p> <p>○他のグループの発表を聞き、多様な考えに気付かせる。</p> <p>○5か月前の自分と、現在の自分の変化について書かせる。</p> <p>○次時では、どんな方法で伝えると良いかを考えることを伝え、本時の学習のまとめを行う。</p> | <p>伝え合う力</p> <p>考えの可視化</p> <p>・自分の良さや変容について気付いている。【向③】 (ワークシート・発言)</p> |
|---|---|--|

10 板書計画

| | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|
| <p>田んぼのひみつ</p> <p>(めあて) 5月から10月の5か月間、坊田さんの田んぼで何を学んだかを考え、友だちに伝えることができる。</p> <p>坊田さんからのメッセージ</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>坊田さんに感謝の気持ちを伝えたい。</p> | <p>グループで出た意見</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; height: 50px;"></td> <td style="width: 50%; height: 50px;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; height: 50px;"></td> <td style="width: 50%; height: 50px;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; height: 50px;"></td> <td style="width: 50%; height: 50px;"></td> </tr> </table> | | | | | | | <p>振り返り</p> <p>・5か月前の自分と今の自分を比べてみよう。</p> |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |